

# 第9期志免町高齢者保健福祉計画

---

令和6年3月

志免町

## 第3章 第9期志免町高齢者保健福祉計画

### 1 計画策定の趣旨

---

総論第2章で述べた「人口構成からみる本町の特徴」にあるとおり、本町の高齢者は今後も緩やかに増加を続けることが推計されています。2020年から概ね10年間は後期高齢者が増加し、地域福祉の担い手が不足することが想定されます。

一方で、自然災害の増加や、感染症の発生などに対する住民の不安感はこれまでになく高まっています。

さらに、複合的な課題を抱える高齢者の増加や、公的福祉の対象ではなくとも日常生活に困っている人の増加などが課題となっており、本町の高齢者福祉をめぐる状況はこれまでとは異なる段階に移行しつつあると考えられます。

令和6年3月をもって現行計画である「志免町高齢者保健福祉計画」の計画期間が満了することから、いわゆる団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年までの本町の状況を見通しながら、地域の状況をこれまで以上に細やかに把握し、本町の抱える諸課題を解決する道筋をつけるために、新たに「第9期志免町高齢者保健福祉計画」を定めます。

### 2 今後の取組

---

#### (1) 必要な支援につながる地域づくり

生活習慣病の重症化や低栄養の状態は、認知症やIADL低下などのリスクとなり、医療や介護につながる原因となります。また、閉じこもり状態が続くと心身の機能低下等を引き起こし、要介護状態や、介護度が上がることが考えられます。

高齢者がいつまでも健康に暮らすためには、介護予防に取り組むとともに、認知症への対策を行い、早期段階から適切なサービスにつながるよう支援し、認知症になっても暮らし続けることができる地域の体制づくりを行う必要があります。

さらに、複合的な課題を抱える高齢者に対し、必要な支援が受けられるよう相談窓口の連携強化を図ります。

1) 高齢者の健康づくり

要介護状態になる原因は、主に脳血管疾患や認知症、高齢による衰弱といわれており、それらを誘発する高血圧や脂質異常などの生活習慣病を解消することが重要です。介護予防の観点からも、疾病の早期発見や生活習慣病の予防が極めて重要です。積極的に健診を受診してもらうよう、あらゆる機会を捉えて受診勧奨を行います。健診後は、健診結果により指導の必要な人に対し、生活習慣病の予防・重症化予防の保健指導を行います。

主 体	行動目標
自助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●健康に良い食事（バランスの良い食事）を心がけます。</li> <li>●まわりの人と話し、ふれあう場を持ちます。</li> <li>●自分に合った好きな運動、楽しい運動を定期的に続けます。</li> <li>●定期的に健診・がん検診等や予防接種を受け、健康管理に努めます。</li> <li>●定期的に体重や血圧を測り、体調管理に努めます。</li> <li>●困ったことがあればひとりで悩まず、民生委員や隣近所等、地域の人に相談します。</li> </ul>
共助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●健康づくりを町内会やシニアクラブを通じてみんなでできるように検討します。</li> <li>●町内会、シニアクラブに進んで参加できるような雰囲気づくりをします。</li> <li>●地域の中で声をかけ合います。</li> </ul>
公助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特定健診、各種がん検診等の周知に努めるとともに、受診率向上を図ります。また、各種健（検）診の実施後は、生活習慣病重症化予防のため、事後指導や情報提供の充実に努めます。</li> <li>●地域住民の健康状態やニーズを踏まえた健康に関する講座等を実施し、高齢者の心身の健康に対する意識の向上を目指します。</li> <li>●生活習慣病重症化予防や身体機能の維持・向上のために、歩いて通える公民館等で運動を気軽に続けられるような教室の開催等、仲間づくりや運動する場所を提供し、運動の習慣化を推進します。</li> <li>●すべての高齢者を対象とし、地域において介護予防のための自主的な活動が広く実施され、高齢者が積極的にこれらの活動に参加できるよう、介護予防に関する知識の普及、啓発や地域での自主的な介護予防活動支援を行います。</li> <li>●要介護状態になるおそれのある高齢者を把握し、要介護状態になることを予防するための事業等を実施します。</li> <li>●高齢者の実態を把握し、閉じこもり予防や介護予防の事業等を推進します。</li> <li>●心の健康づくりや自殺防止対策を推進します。</li> </ul>

### ① 介護予防事業対象者の把握事業

介護予防事業の対象者を把握し、要介護状態になることを予防するため、必要に応じて介護予防事業の参加につなげます。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	訪問及び郵送による チェックリスト実施者数	人	205	550	増加
イ	介護予防事業対象者 該当者数	人	62	150	増加

### ② 高齢者予防接種事業

高齢者のインフルエンザや肺炎球菌の感染・発病、重症化防止を目的に、粕屋医師会や福岡県医師会等と契約し、県内の医療機関でインフルエンザや肺炎球菌の予防接種を実施しています。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	広報掲載回数	回	3	4	現状維持
イ	高齢者インフルエンザ 対象者数	人	11,135	11,209	増加
ウ	高齢者インフルエンザ予 防接種率（接種者数／接 種対象者数）	%	57	54	増加
エ	高齢者肺炎球菌 対象者数	人	2,526	2,410	増加
オ	高齢者肺炎球菌予防接 種率（接種者数／接種 対象者数）	%	7	20	増加

### ③ 高齢者地域生きがいづくり支援事業（うきうきルーム）

自宅から歩いて通える地域の公民館で、軽運動や脳トレーニングを通して、健康づくりや介護予防につなげることを目的とします。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	うきうきルーム開催数	回	92	423	増加
イ	うきうきルーム参加者数 (延べ)	人	1,042	6,345	増加

④ 高齢者はり・きゅう施術費助成事業

65歳以上の方の健康と福祉の向上につなげることを目的とし、はり・きゅう院で健康保険適用外の施術を受けた際に補助金を支給する事業です。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	支給決定回数	回	508	1,250	増加
イ	利用者数	人	52	95	増加

2) 認知症に対する取組

高齢化の進展に伴い、認知症高齢者の人数は今後ますます増加することが見込まれます。要介護状態や認知症になっても地域で暮らし続けるためには、本人や家族が必要な支援を受けることにつながる相談・支援体制づくりが必要です。令和元年6月に取りまとめられた国の「認知症施策推進大綱」を踏まえ、認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら、「共生」と「予防」を車の両輪として施策を推進します。

主 体	行動目標
自助	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 普段から、まわりの人を気遣い、見守るよう心がけます。</li> <li>● 連絡先を壁に貼っておく等、緊急時のことを想定して準備しておきます。</li> <li>● 普段から近所づきあいを大切にします。</li> <li>● 異変を感じたらなるべく早く病院に行き、相談するよう心がけます。</li> <li>● 認知症について学び、健康管理をします。</li> </ul>
共助	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知症サポーター養成講座に参加します。</li> <li>● 普段と違う様子だった場合は、速やかに適切な機関に連絡できるよう、普段から気遣います。</li> <li>● 地域で暮らしている認知症と思われる人の様子を把握しておきます。</li> </ul>
公助	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知症についてあらゆる機会を通じて周知することに努めます。</li> <li>● 認知症初期集中支援チーム等により、早期段階から適切なサービスにつながるよう支援します。</li> <li>● 認知症に対する地域住民の理解を深めるため、講演会や認知症サポーター養成講座の開催、出前講座等により啓発します。</li> <li>● 認知症サポーターを実践の活動につなぐなど、認知症の方やその家族を地域で支援する体制を構築します。</li> <li>● 認知症の方も参加できる認知症カフェ等の「つどい場」の充実を支援し、認知症高齢者を介護している家族が同じ境遇の人や地域の人と交流することで負担感の軽減につなげます。</li> <li>● 徘徊高齢者の捜索を円滑に行い早期発見につなげるよう、認知症高齢者等徘徊 SOS ネットワーク（徘徊高齢者探してメール）の活用を図ります。</li> <li>● 町民向けの講演会や成年後見制度に関する勉強会等、あらゆる機会を通じて認知症高齢者に対する権利擁護の啓発に努めるとともに、成年後見制度等の理解と普及に努めます。</li> </ul>

### ① 認知症サポーター養成事業

認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症に対する理解を広め、見守り・支援のネットワークを構築しています。認知症サポーター養成講座、認知症キャラバン・メイト及び認知症サポーターのスキルを向上させるための研修会等を開催しています。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	認知症サポーター年度別延べ養成人数：地域	人	67	300	増加
イ	講座回数	回	3	5	増加
ウ	志免町キャラバン・メイト連絡会議	回	2	2	増加

### ② 認知症高齢者等支援事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症の早期発見・早期診断、容態に応じた適時・適切な医療・介護につながる支援を行うとともに、地域住民及び認知症支援関係者とともに、見守り支援や居場所づくり活動に取り組めます。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	認知症初期集中支援チーム検討委員会開催回数	回	1	2	増加
イ	認知症初期集中支援チーム活動延べ件数	件	21	35	増加
ウ	認知症高齢者 SOS 登録数	人	27	35	増加

### ③ 高齢者成年後見制度利用支援事業

身寄りのない判断能力が低下した高齢者等の権利や財産を守るために、成年後見制度の利用を支援します。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	成年後見制度の町長申立件数	件	0	1	現状維持

### 3) 穏やかで安らぎのあるまちづくり

医療ニーズの高まりや、認知症高齢者、高齢者のみの世帯の増加等に伴い、地域課題も多様化しています。

高齢者が介護を要する状態になっても、最期まで住み慣れた地域や家庭で自立した生活が継続できるよう、高齢者のニーズに対応したサービスを提供し、相談機能の充実や関係機関との連携を図ります。

主 体	行動目標
自助	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 困ったことがあれば、ひとりで悩まず、地域包括支援センター等に相談します。</li> <li>● 連絡先を壁に貼っておく等、緊急時のことを想定して準備をしておきます。</li> </ul>
共助	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 普段と違う様子だった場合は、速やかに適切な機関に連絡できるよう、普段から気遣います。</li> <li>● 困りごとのある高齢者を相談窓口や関係機関につなげるように努めます。</li> </ul>
公助	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者一人ひとりの状況に応じたサービスの提供に努めます。</li> <li>● 福祉サービスの周知に努め、普及を図ります。</li> <li>● 高齢者や認知症等のある人に対する虐待や、配偶者等からの暴力に関する問題について、広報啓発活動の充実を図ります。</li> <li>● 地域からの虐待や配偶者等からの暴力に関する連絡に対し、速やかに対応できる体制づくりに努めます。</li> </ul>

#### ① 高齢者在宅相談事業

おおむね65歳以上の高齢者及びその家族等に対し、介護保険サービス、高齢者サービス等の総合的な相談に応じ、適切な支援が受けられるように、地域や関係機関（医療機関、介護保険事業所、保健福祉事務所、役場内の他の部署等）との連絡調整及び相談助言を行います。

名称	単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア 年間実相談者数	人	913	1,570	増加
イ 年間延べ相談件数	件	2,114	1,740	増加

#### ② 高齢者地域ネットワーク事業

高齢者が最期まで住み慣れた地域で暮らせるよう、地域や関係機関との連携を図り、ネットワークづくりや介護支援専門員の支援等を行います。

名称	単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア 地域ケア会議開催回数	回	12	8	減少
イ 地域の介護支援専門員の相談件数	件	461	331	増加

ウ	予防給付の委託担当者会議出席回数	回	172	301	増加
エ	多職種連携研修会開催回数	回	3	3	現状維持

### ③ 高齢者外出支援サービス事業

外出困難なおおむね 65 歳以上で要介護 1～5 の認定者の方を対象に、外出の援助及び介護者の負担軽減を図るため、病院や公的施設を利用する場合にリフト車を運行して送迎を行う在宅サービスです。

名称		単位	令和 4 年度 (実績値)	令和 5 年度 (見込値)	令和 8 年度 (目標)
ア	登録者数	人	121	90	増加
イ	実利用者数	人	48	55	増加

### ④ 在宅高齢者紙おむつ給付事業

在宅介護者に対する介護負担軽減を目的として、紙おむつが常時必要な方に紙おむつの配達（現物給付）を行うサービスです。

名称		単位	令和 4 年度 (実績値)	令和 5 年度 (見込値)	令和 8 年度 (目標)
ア	紙おむつ給付事業決定者数	人	79	75	増加

### ⑤ 高齢者等住宅改造費助成事業

在宅で生活している要介護認定者が自立した日常生活を過ごすため、住宅改修を行う場合にその改修費の一部を助成します。

名称		単位	令和 4 年度 (実績値)	令和 5 年度 (見込値)	令和 8 年度 (目標)
ア	支給決定数	件	1	2	現状維持

### ⑤ 高齢者食の自立支援サービス事業

介護保険認定や障害者手帳をお持ちの方で、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯等支援が必要な方を対象に、安否確認を目的としてお弁当の配達を行う事業です。

名称		単位	令和 4 年度 (実績値)	令和 5 年度 (見込値)	令和 8 年度 (目標)
ア	配食受給（決定）者数	人	77	70	増加
イ	申請者数（各年度未現在）	人	78	72	増加

## 第9期志免町高齢者保健福祉計画

### ⑥ 高齢者緊急通報システム事業

ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯を対象に、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応ができるよう、緊急通報装置を設置するサービスです。緊急事態発生時、協力員（近隣の住民等）への訪問依頼、救急車の要請、家族への連絡等、迅速な救助活動を行います。

また、月に1回利用者に委託業者から電話連絡による安否確認を行います。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	登録件数（年度末現在）	件	53	50	増加

### ⑧ 高齢者虐待防止対策事業

高齢者等の虐待を防止するため、地域包括支援センターや関係課、関係機関等と連携し、地域での見守り体制の充実・強化を推進し、虐待の防止、早期発見の取組を行っています。

名称		単位	令和4年度 (実績値)
ア	通報・相談受付件数	件	8

## (2) 安心して暮らせる地域づくり

高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に暮らせるよう、防災、防犯に対する取組を推進するとともに、地域全体で支える仕組みが必要です。

近年、日本各地で大規模な災害が頻発し、町民に大きな不安を与えています。

また、災害だけではなく、高齢者を狙った犯罪や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、高齢者の安全・安心を脅かす状況は多岐にわたります。

本町で暮らす高齢者が安全に安心して暮らせるよう取り組んでいく必要があります。

### 1) 地域での支え合い

支援を必要とする高齢者が増え続ける一方で、支え手となる現役世代が減少していくことから、公的サービスだけではなく、地域で暮らす人たちが共に支え合うことが重要です。

主 体	行動目標
自助	<ul style="list-style-type: none"><li>●自分ひとりではできないことは、隣近所の人たちに支援や手助けを求めます。</li><li>●積極的にあいさつや声かけをする等、普段から近所づきあいや地域でのコミュニケーションを大切にします。</li><li>●町内会やシニアクラブ等の地域活動に参加・協力します。</li><li>●隣近所に気にかかる人や困っている人がいたら、身近なつながりの中で支え合い、助け合っていくために、町内会やシニアクラブ、民生委員・児童委員や福祉推進委員、福祉協力員等による見守り活動に協力します。</li></ul>
共助	<ul style="list-style-type: none"><li>●見守り活動や地域活動を通して、地域の状況の把握に努めます。</li><li>●町内会やシニアクラブ等の地域活動や行事への参加を呼びかけます。</li><li>●避難が困難な高齢者や障がいのある人のための避難支援体制の構築に努めます。</li><li>●地域住民が防災・減災に取り組める環境づくりを推進し、「共助意識」の高揚を図ります。</li></ul>
公助	<ul style="list-style-type: none"><li>●町内会やシニアクラブ、民生委員・児童委員や福祉推進委員、福祉協力員等によるひとり暮らし高齢者や高齢者がいる世帯等、支援が必要な人や世帯の見守り活動の推進を支援します。</li><li>●ごみ出しや買物・通院等の外出等、日常生活が十分にできず、困っている人や家族に対し、生活支援を行うための地域での支え合いの仕組みづくりに努めます。</li><li>●迅速かつ的確に対応するため、防災体制の充実強化を図ります。</li><li>●災害時避難行動要支援者への支援体制を構築し、推進します。</li></ul>

#### ① 生活支援体制整備事業

多様な生活支援・介護予防サービスが利用できるような地域づくりを目指し、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワーク化等のコーディネートを行う「生活支援コーディネーター」及び、地域住民と関係機関が地域の情報を共有し、話し合う場となる「協議体」の設置により、住民同士の支え合いの体制を構築し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる環境を整備します。

## 第9期志免町高齢者保健福祉計画

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	活動回数(会議等)	回	742	800	増加

### ② 敬老行事地域活動支援事業

敬老行事を実施する町内会に対してその経費の一部を補助します。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	補助を行った町内会数	町内会	30	30	現状維持
イ	敬老行事参加高齢者数	人	8,853	2,600	増加

### ③ 敬老祝金給付事業

本町に住所を有する高齢者に対し、敬老の意を表し、敬老祝い金を支給し、その福祉の増進を図ることを目的としています。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	対象者数	人	1,153	1,600	減少

### ④ 高齢者見守り活動推進事業

高齢で支援が必要な人を早期に把握し、具体的な支援につなげたり、地域社会において孤立することなく安心して地域で生活できるよう、高齢者の見守り活動を推進するため、希望する関係団体(社会福祉協議会及び町内会)に対し、70歳以上の単身者及び75歳以上のみ世帯の高齢者の情報を提供します。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	情報の提供を行った町内会数	団体	12	18	増加

### ⑤ 災害時要援護者支援対策事業

大雨や地震等の災害が発生した際に的確に対応できるよう、災害時要援護者の援護活動を行うため、平成22年度に災害時要援護者支援計画を策定し、平成26年度には、要援護者の該当リストである避難行動要支援者名簿を作成しています。これらを活用して、避難支援の対象者への災害を想定した事前の支援や発生後の救援活動が迅速に行えるようにします。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	避難行動要支援者名簿掲載者数	人	1,128	1,097	増加

### (3) 参加が進む地域づくり

高齢者がはつらつと生きがいのある生活を送るためには、長い人生の中で培われた知識や技能が日常生活や地域社会で発揮でき、社会の重要な構成員として活躍できるような地域づくりが必要です。

生きがいのあるまちにするためには、高齢者が気軽に集い、多くの人と触れ合うことができる交流の機会づくりにも取り組んでいきます。

#### 1) 生きがいのあるいきいきとした暮らし

高齢者の持つ知識と経験を以て地域を支えるシルバー人材センターの活用や雇用の場の確保によって高齢者の働く場を確保していく必要があります。

主 体	行動目標
自助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●趣味や活動等、楽しみを持ちます。</li> <li>●現役時代に築いた技術、能力を生かすよう心がけます。</li> </ul>
共助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域や町内会で行われている活動や行事の意義について周知します。</li> <li>●町内会の活動や行事に参加しやすい雰囲気づくりを心がけます。</li> </ul>
公助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者の自主的な福祉活動の推進、社会参加の促進、交流づくりの場の拡充を図ります。</li> <li>●今後も多くの高齢者が就労を通して生きがいを感じながら地域社会で活躍できるよう、支援します。</li> </ul>

#### ① シルバー人材センター運営補助事業

高齢者が現役時代に築いた技術・能力を社会に生かすことにより、就労を通じて生きがいづくりや健康増進を図るためにシルバー人材センターの活動を支援しています。

名称	単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア 会員数(年度末)	人	251	300	増加

#### 2) ふれあいと交流のあるまちづくり

生きがいのあるまちづくりには、高齢者が気軽に集い、仲間と出会うことができる憩いの場の創出が欠かせません。今後も世代を超えた交流事業を実施するなど、ふれあいと交流のまちづくりを推進していきます。

主 体	行動目標
自助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町内会等の地域活動に参加・協力します。</li> <li>●シニアクラブに関心を持ち、参加・協力するよう心がけます。</li> </ul>
共助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町内会、シニアクラブに進んで参加できるような雰囲気づくりを行います。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シニアクラブ等の各種団体の意義について周知します。</li> <li>●シニアクラブ等の地域の活動や行事に参加しやすい雰囲気づくりを心がけます。</li> </ul>
公助	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域住民の交流促進のため、交流の場の拡充や交流活動の促進を支援します。</li> <li>●各種イベントや事業を通じた社会参加や多世代交流を推進します。</li> <li>●今後も魅力あるシニアクラブづくりや参加促進のための支援を行っていきます。</li> </ul>

### ① 地域公民館活動支援事業

各町内会の町民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とした、自治公民館が行う教育、学術及び文化に関する各種の事業・活動を支援する取組を行っています。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	公民館補助金額	千円	11,400	11,550	増加
イ	公民館長会議開催数	回	3	3	現状維持
ウ	公民館主事会議開催数	回	4	8	増加

### ② 福祉バス貸出事業

町内の各種補助団体や町内会、町の執行機関等が行う調査、研究、見学等の活動に際し、移動手段としてバスを貸切りで利用することができます。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	福祉バス利用人数	人	1,020	2,000	増加

### ③ オンデマンドバス運行事業

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	運行台数	台	未実施	3	現状維持
イ	停留所数	箇所	未実施	180	現状維持
ウ	運行日数	日	未実施	60	増加
エ	1日当たり利用者数	人	未実施	10	増加
オ	年間利用者数	人	未実施	600	増加

## 第9期志免町高齢者保健福祉計画

### ④ シニアクラブ連合会活動支援事業

シニアクラブ会員の教養の向上、健康の増進及び地域社会との交流を図るため、シニアクラブ連合会への支援を行います。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	連合会加入シニアクラブ数 (各年度当初)	団体	13	15	増加

### ⑤ 地域シニアクラブ活動支援事業

地域のシニアクラブに参加することによって、毎日を健康でいきいきと過ごすことができるように、シニアクラブに補助金を交付しその活動を支援しています。

名称		単位	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (見込値)	令和8年度 (目標)
ア	地域シニアクラブ数 (連合会未加入含む)	団体	15	18	増加
イ	地域シニアクラブ会員数 (連合会未加入含む)	人	786	1,035	増加

